

# いしのまき 普及センター通信

特集

## ばれいしょ等による 露地野菜の振興

▲農事組合法人おしお北部(東松島市)によるばれいしょ収穫風景

### ～園芸産出額の拡大による農業所得の向上のために～

令和3年4月に策定した「みやぎ園芸特産振興戦略プラン」では、少子高齢化の進行やライフスタイルの変化により、米の消費量は全体的に減少していることから、本県農業の維持・発展のために、水田における園芸作物等の高収益作物導入を推進しています。

特にばれいしょは、園芸作物の中でも機械化体系による管理作業が可能で、契約栽培により販売単価が安定していることから、今後の生産拡大が期待されています。

東松島市の農事組合法人おしお北部では約24haの大規模なばれいしょ栽培に取り組んでおり、10a当たり約3tの収量を上げています。当法人は、今後更なる面積拡大を図る予定で、石巻地域全体の取組拡大が期待されています。県では、今後、ばれいしょを含めた露地野菜の振興に向けて、支援を行っていきます。



▲ばれいしょの花

## ばれいしょ生産拡大研修会の開催

ばれいしょ等による露地野菜の振興に向け、8月25日に石巻合同庁舎で「令和3年度ばれいしょ生産拡大推進研修会」を開催しました。

カルビーポテト株式会社から加工用ばれいしょの栽培について説明をいただきました。県からは、ばれいしょ栽培の流れを動画で説明し、経営データなど試験研究でまとめた内容を報告しました。

生産者や関係機関等、約30人の参加があり、栽培指導から販売を手がけるカルビーポテト株式会社に対して、栽培適地に関する質問など活発に意見交換が行われました。

農業振興部では、6月と9月に「石巻地域園芸特産振興会議」を開催し、管内の行政及び農業協同組合の担当者が一堂に会し、石巻地域の園芸振興策や園芸特産物のPR等について協議しました。

露地野菜の振興については、ばれいしょ、えだまめの他に、関係機関で計画のさつまいもとアスパラガスについて、活発に振興方策が議論されました。

今後も、関係機関一体となって石巻地域の園芸特産振興を進めていきます。

☎ 先進技術第二班 ☎0225(95)1435



▲ ばれいしょ生産拡大推進研修会の様子



▲ 県内で今後拡大が見込まれるえだまめの栽培状況

## みやぎ農業未来塾の開催～石巻北高校との連携～



▲ 株式会社デ・リーフデ北上視察の様子

石巻農業改良普及センターでは、学生や新規就農者が農業の知識と情報を収集し、技術や流通販売、地域活動について研修し、管内農業への理解を深め、進路選択の参考にすることを目的にみやぎ農業未来塾を開催しています。

6月14日に宮城県石巻北高等学校食農コース3年生の16人が、「株式会社デ・リーフデ北上※」を視察しました。阿部総務部長から、最新のガラス温室でトマトやパプリカを栽培し若い社員が活躍していること、週休二日制を導入していること等のお話をいただき、生徒の皆さんは熱心に耳を傾けていました。

※平成26年設立、石巻市北上町でトマト1.1ha、パプリカ1.3haを生産販売する農業法人です。

☎ 地域農業班 ☎0225(95)7612

**【 秋の農作業安全確認運動展開中!(9/1～11/30) 】**

## 大麦の高品質な優良種子生産の取組を支援しています



▲ほ場審査の様子

管内では令和3年播種用として約30haで大麦の種子生産が行われ、中でも、近年需要が高まっているもち性大麦の「ホワイトファイバー」は県内最大の種子生産地となっています。6つの農業法人が種子生産を担っており、生育初期から収穫まで、生育が均一か、異種が混入していないかなど注意深く観察して栽培管理を行っています。

出穂期や成熟期に、ほ場審査、収穫後には、異種異物の混入がないかや発芽率を評価する生産物審査を受け、最終的にこれらの審査に合格した生産物が一般農家の種子となります。

☎ 先進技術第一班 ☎0225(95)7612

## アグリテックアドバイザー派遣事業を実施しています

県ではアグリテック(スマート農業技術)の導入に関することや、効果的な活用・改善に取り組む経営体への支援として、「アグリテックアドバイザー派遣事業」を行っています。

管内では、石巻市桃生町の有限会社サンダーファーム牛田が、農薬散布に用いるドローンの操作技術向上のため本事業を活用しました。起動、操縦、注意事項などの指導を受け、今後の防除作業は、ドローンを活用する予定です。

アグリテックの活用や今後の導入を検討している方で、アドバイザーによる支援を希望する場合は、石巻農業改良普及センターまで御相談ください。

☎ 先進技術第一班 ☎0225(95)7612



▲有限会社六郷アズーリファーム菊池守氏の指導

## 1日単位の求人募集スマホアプリ～1日農業バイト～



▲稲刈り中の株式会社JKファームの皆様

1日単位で求人募集ができる農業マッチングアプリ「1日農業バイト daywork」を導入して、農繁期の人手不足を解消しませんか。

農業マッチングアプリは、生産者と求職者を1日単位で結びつけるサービスで、令和元年に北海道で導入され、宮城県内でもアプリに登録できるようになりました。利用料は無料です。

本アプリの活用事例について石巻市桃生の株式会社JKファーム取締役 岩倉基典氏にお話を聞きました。「5月に田植え、6月に麦収穫、大豆播種、9月に稲刈り、麦播種で市内外の女性2人、男性8人に手伝ってもらいました。基本的に単純作業を手伝ってくれる方に合わせた内容に仕事を調整しています。リピーターの方もおり、作業が順調

に進んで助かっており、今後も活用したい。」とのことでした。

興味のある方は、ホームページ(<https://day.work/>)を御覧ください。左記QRコードの読みとり、または「daywork」で検索してください。

☎ 地域農業班 ☎0225(95)7612



【 見直そう! 農作業機械作業の安全対策 】

## 令和3年度 新しく認定された 農業士を紹介します！

県では、優れた農業経営を実践して、地域農業の振興及び農村青少年等の育成に貢献している農業者を「農業士」として認定しています。令和3年度は石巻地域から指導農業士2人、青年農業士2人が認定されました。

☎ 地域農業班 ☎0225(95)7612



### 指導農業士

あべ あきら  
**阿部 亮**さん (東松島市矢本, 野菜)

大曲地区で長ねぎとほうれんそうの露地栽培と水稲を経営しています。連作障害回避のため麦類の緑肥や堆肥施用など土づくりや輪作を実践しています。JAいしのまき長葱部会会長やもとほうれん草生産組合副組合長などを務められ、地域の野菜振興を牽引しています。



### 指導農業士

こいけ としゆき  
**小岩 敏幸**さん (東松島市矢本, 水稲)

平成24年設立の「株式会社ぱるファーム大曲」の代表取締役として水稲・麦・大豆と施設トマト等約120haの大規模経営を行い、地域農業の復興と雇用創出に貢献しています。ほ場管理システムやトマトの養液栽培、環境制御など最新技術の導入、東松島市農業委員も務め、地域の信頼と期待が寄せられています。



### 青年農業士

まつかわ たかのり  
**松川 孝礼**さん (石巻市河北, 繁殖牛)

約90頭の黒毛和牛繁殖と飼料作物を生産し、家畜人工授精師免許を活かした分娩間隔の短縮や種雄牛の情報収集、高い飼養管理技術による肉用牛の生産振興に取り組んでいます。河北・北上和牛改良組合役員や宮城県家畜人工授精師石巻支部理事を務め、耕畜連携や後継者育成など畜産振興に活躍しています。



### 青年農業士

ささき たかし  
**佐々木 崇**さん (石巻市河南, 花き)

鹿又地区でシクラメン等の鉢物やパンジー等の花壇苗、トマト等の野菜苗を年間約40万鉢生産販売し、市場ニーズの把握や生産技術の向上に取り組んでいます。石巻地区4Hクラブ会長として、会員からの信頼は厚く、若手農業者のリーダーとして活躍が期待されています。

### 米価下落に伴う相談窓口の設置

令和3年産米の概算金下落に伴う「各種支援策」や「つなぎ資金」の紹介、所得確保に向けた栽培品目選定、低コスト技術の導入等、営農継続に向けた相談に対応します。

受付時間 8:30~17:15

(土日、祝祭日等を除く)

☎ 農業振興班 ☎0225(95)7809

発行日 令和3年11月

発行 石巻農業改良普及センター

(宮城県東部地方振興事務所農業振興部)

〒986-0850

宮城県石巻市あゆみ野5丁目7番地

電話 0225(95)7612・FAX 0225(95)2999